

NIJL / EAJRS くずし字ワーク・ショップ開催のお知らせ — 2026年2月25日～27日 —

主催：大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国文学研究資料館 (NIJL)
日本資料専門家欧州協会 (EAJRS: European Association of Japanese Resource Specialists)
共催：ベルリン国立図書館東アジア部 (East Asia Department, Staatsbibliothek zu Berlin)

国立国文学研究資料館 (NIJL) と日本資料専門家欧州協会 (EAJRS) が 2011 年から継続的に開催している「くずし字ワーク・ショップ」が、2026 年は下記の要領でベルリン国立図書館で開かれます。(今回は、ZOOM によるオンラインのワークショップではありませんので、お間違いの無いように。) 参加希望者は、添付の申し込み書に必要事項を日本語または英語で記入の上、**2026年1月18日(日)まで**に、メールに添付して下記宛てに送付してください。

a.hirano@sainsbury-institute.org

その際、メールの件名欄には次のように入力してください: **Kuzushiji2026**

開催要項

日程	2026年2月25日(水)・26日(木)・27日(金)
会場	ベルリン国立図書館 (Staatsbibliothek zu Berlin, Potsdamer Strasse 33, 10785 Berlin)
対象	図書館司書、学芸員、大学教員・研究者、大学院生等
講義レベル	くずし字読解能力初級程度から
講義の言語	日本語 (通訳なし)
講師	国立国文学研究資料館 山本和明教授 (近世文学) 太田尚宏准教授 (近世史・アーカイブズ学)
定員	25名*

* 申し込み多数の場合は、申し込み書の記載内容と、仕事・研究の必要性を考慮の上
選考を行い、結果を 2026 年 1 月 28 日までに通知いたします。

ワークショップは、1コマ 90 分の講義と演習で、午前中 1 コマ、午後 2 コマ、三日間で 9 コマを予定しています。
教材、スケジュール表、その他の詳細は、参加者が決定したのちに、各自に連絡いたします。

ワークショップの参加費は無料ですが、会場までの交通費や宿泊費は自己負担となります。
最終日に自由参加の意見交換会を開催する予定で、これについては、参加費を実費徴収します。